



第 17 回

令和 5 年 11 月 27 日

No.1685

会 長 坂 本 肇
幹 事 姫 野 勇 人

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

アフターコロナ新紀元
「Let's go for broke!」
—入って学び出でて奉仕せよ—

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2023-24年度国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

R I 会 長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐

ゴードンRマッキナリー
膳 所 和 彦
吉 良 昌 一

■ 本日のプログラム (11月27日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「四つのテスト」
ゲスト・ビジターの紹介 会 長 坂 本 肇
会 長 の 時 間 会 長 坂 本 肇
出 席 報 告 出席担当 佐 方 文 昭
幹 事 報 告 幹 事 姫 野 勇 人
委 員 会 報 告 「関係委員会」
ニコニコタイム 松 川 大 介
13:00 IMについて全員協議会

* 今週のお祝い

結婚記念日 坂本 肇会員 (11月29日)

■ 第16回例会の記録 (11月20日)

職場例会 説明・見学 於：未来学園 大分校

・出席報告 (11月20日)

会員総数	30 名
11 月 20 日	
出席免除	2 名
出席会員数	16 名
出席率	55.17 %
ゲスト	0 名
ビジター	17 名 (サインのみ受付)
11 月 6 日	
修正出席率	83.33 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

会長の時間 (11月27日) 会 長 坂 本 肇

源流の会、炉辺談話 (144) より『IMとガバナー補佐について』という記事をご紹介します。“古い手続要覧には、ガバナーの義務の一つとして、グループ毎に分区代理が主催して都市連合会IM[Intercity Meeting]を開くことが明記されています。1926年版手続要覧には記載がなく、1950年版には明記されていますが、いつからこの制度ができたのかは判りません。IMはもっぱらフォーラム形式が取られていたため、最初はICGF[Inter-City General Forum]都市連合会フォーラムと呼ばれ、後にIGF[Intercity General Forum]と変更されRIから費用が支払われる分区単位で行う勉強と親睦を深める会合として定着していた。しかし、経済的理由から1969年のRI理事会でRIはその費用を支払わないことを定め、それ以降はIMを実施するか否かはガバナーの裁量に委ねられることに、その後の手続要覧には1995年版までは分区代理がIMを主催するという表現が依然として残されたままでしたが、これはあくまでもガバナーの判断でIMを開催してもかまわないという意味です。1969年を境に世界中のほとんどの地区ではIMを中止しましたが、日本ではガバナーが分区代理に依頼する形でIMを続行しました。しかし、RIもこの種のフォーラムの必要性を考えていたらしく、一時期、一日情報研究会One day Training Seminarを推奨したことがありましたが、これも短期間で立ち消えになってしまいました。この時期、日本では、IMと一日情報研究会を共に開催する地区が多かったように記憶しています。1989年に一般的に使われていたIGFの表現が、IMに統一されました。これに対していろいろと異論がでましたが正式呼称は元来IMであり、IGFというのはIMの形式を表す言葉だと思います。現実には日本では、IMの名前の下で実質的にはIGFが開かれていました。1997年からのDLPの採用によって1998年版手続要覧から都市連合会と分区代理の文字が消えたことを受けIMに関する記載も抹消され現在に至っています。IMという言葉はいろいろな意味で使われ、かつてポール・ハリスが名誉会長としてイギリスを訪れた際、地本のクラブが開催した歓迎会のことをIMと表現しています。ただし、このIMは[Informed Meeting] 情報提供集会の略であり、その他非公式会合[Informal Meeting]の意味でも使われます。近隣クラブが共通のテーマで語り合い、知己の輪を広げる意義は大きく、殆どのIMはフォーラムと懇親会がセットになったIGF形式がとられていますが、これにこだわる必要はなく、セミナーの形式がとられることもたびたびあります。ただし、ロータリーの会合として常軌を逸しないようにという配慮から、パスト・ガバナーがゼネラル・リーダーを務めるという習慣が定着しているようです。”

「未来学園 大分校」へ職場訪問しました。松川会員ありがとうございました。

松川 大介会員

不登校と言われる児童生徒は小中学生で約24万人、高校生は約5万人おり、大分県でも小中学生が約2,700名、高校生は600名が学校に通いたくても通えていません。

『教育機会確保法』が2016年に成立しましたが、フリースクールや通信制高校サポート校などに通うご家庭や企業への支援金や補助金はなく、今の日本では一度学校に行けなくなった生徒が学び直すには精神的負担と同時に経済的負担も重くのしかかります。

ご家庭の経済状況や、その時の社会情勢などによって高校卒業を諦め、中卒のまま定職に就けずに自宅から出られなくなると、ひきこもりの高齢化や社会保障費の増加などの様々な問題に繋がります。

【生まれた環境や境遇で高校卒業を諦めさせない】との理念で起業し、生徒9名で2019年に通信制高校サポート校とフリースクールを開校しました。

1年目に廃業の危機もありましたが、多くの方々に支えられ、現在は大分校と佐伯校合わせて148名の生徒と11名のスタッフに恵まれて運営しています。

「勉強ができる、できない」でその人の価値は決まらない。
「優しいね」「頑張ったね」「気が利くね」点数や数値には表れない、「その人の良さ」を大切にする当たり前の教育を目指しています。



委員会報告

・親睦委員長 松川 大介会員

クリスマス例会について出欠返信をよろしくお願いします。

幹事報告

玖珠・日出・1985RC「ひねもす丘」草刈り作業
(昼食あり お弁当・お茶)

日時 12月3日(日) 10時30分現地集合

場所 〒879-4911 玖珠郡九重町田野

※草刈り作業の道具は準備しています。

作業ができる服装をお願いします。

<日程>

10:30～10:45 例会

10:45～12:00 草刈り作業

12:00～12:30 昼食

12:30～13:00 野瀬先生のお話し・職業奉仕賞の贈呈式

13:00～14:00 フリータイム・解散14時予定

例会の予定

- 12月 3日(日) 3RC合同ひねもすの丘 草刈り
現地集合
- 12月 4日(月) 年次総会
- 12月11日(月) 新会員歓迎例会 割烹にしおか19時～
- 12月18日(月) クリスマス家族例会 18:30～20:30
会場「oita yukai～ゆかい～」
- 1月10日(水) 市内9RC新春合同例会
- 1月15日(月) 定款細則の規定による休会予定

ニコボックス

★松川 大介会員 (1口)

本日は、お越しいただきありがとうございました。
よろしくお願いします。